



Kula 氏 (阪大) の講演風景



大阪南太平洋協会との交流会風景



龍谷大学ともいき荘での談話会風景

日本・パプアニューギニア協会 関西支部活動報告

及川 正博 (当協会理事)

関西支部の活動は、現時点で 7 回の談話会 (報告会) を数えます。事務局長の林 尚毅氏が龍谷大学教員である関係上、龍谷大学関連施設の利用が可能で、第 1 回と第 5 回はキャンパスプラザ京都 6 階・龍谷大学サテライト教室で、第 6 回は龍谷大学・大阪梅田キャンパス (ヒルトンプラザ・ウエストオフィスタワー 14 階) で大阪南太平洋協会との共催で、その他は龍谷大学ともいき荘で開催をいたしました。報告会後の飲食は

会員相互の親睦を深め、いつも楽しい時間となっています。

今後は、こうした支部独自の報告会や大阪南太平洋協会との交流の他に、PNG 要人の関西訪問のお世話、写真展やイベント開催、PNG 環境保全活動のための国内財団からの助成金申請などに取り組んでいきたいと考えております。会員皆様から関西支部へのご要望などがあれば、ぜひお知らせ下さい。

開催回数	開催日程	テ ー マ
第 1 回	2015.9.27	及川 正博 「PNG におけるバタフライ・ファームの課題と展望 —生物多様性と絶滅危惧種保護の観点から—」
第 2 回	2015.11.15	竹下 賢 「PNG の環境保護における地場産業の法的規制と手続き」
第 3 回	2016.2.7	林 尚毅 「南太平洋島嶼国の開発と環境—多国籍企業と途上国との関係—」
第 4 回	2016.3.20	若井 郁次郎 「熱帯生態系サービス保全とその持続可能な条件」
第 5 回	2016.5.15	長谷 敏夫 「中国の気候変動政策について」
第 6 回	2016.7.31	Raula Gaikovina Kula "The Typical Lifestyle in Port Moresby: A Daily Life for POM City Dwellers"
第 7 回	2017.2.24	(1) 岡本 能里子 「PNG の持続可能な開発のための多言語教育 —生物多様性保全を支える言語の多様性保全—」 (2) 植村 清加 「生活の場における生態系保全問題と人々が協働でつくる地域」 (3) 杉本 篤史 「PNG における生態系保全・伝統的知識保護に関する法的課題」

ヤボン代理大使、よろしく申し上げます（交流会のご報告）

川口 正義（当協会理事）

柔和な笑顔と語り口。お上手な日本語も、自然と場の垣根を下げていく様でした。

10月の初め、サムソン・ヤボン代理大使と懇親する機会がありました。2016年11月に在日パプアニューギニア大使館に赴任されてから、お会いするチャンスはありましたが、今回初めてお食事をしながら交流を深めることができました。

ヤボン氏は大変日本にご縁のあるお方です。ヤボン氏の故郷のマダン州には昔日本人が作った学校があり、彼の祖父がそこで日本語を学ばれたといえます。祖父はお米の事を「コメ」と呼んでいたそうですが、それが日本語であると後に知られたとのこと。そして日本に

興味をもたれたのは、日本車のランドクルーザーを見た時だそうです。そして来日され、神戸大学や早稲田大学大学院で勉学をされています（大学院での研究は「日本・パプアニューギニア・南アジア・太平洋の国際交流」とのこと）。その後パプアニューギニア大学で講師をされた後、外務省に入省されました。Director of Asia Branch としてご勤務され、伊勢志摩サミットにも来られています。

2017年4月よりデュサバ大使の帰任により、代理大使という大役を勤められています。日パ親善にふさわしい方だと思いました。是非これからもよろしく願います（また大使館の城ヶ瀬様、ご支援有難うございました）。



協会の今後の事業計画について

協会事務局

平成29年もあとわずかとなりました、今後の協会の行事予定をご案内申し上げます。追加行事につきましては「メールマガジン」、「ごらくちょう」等を通じて逐次ご案内をさせていただきますので、お待ちください。主な行事についてご案内いたします。



1. PNG への協会関係者による視察ツアー

本年12月に予定いたしておりましたツアーは、来年3月から4月頃に日程を変更して実施の予定です。詳細は後日ご案内いたします。

2. マウエ元駐日大使の歓迎会

11月8日(水) 18:00～ 霞山会館にて

3. Toktok 会

1月及び3月頃に開催予定

4. 長岡花火2018 観覧ツアーの開催

平成30年8月3日(金)～4日(土)に貸切バスと宿泊をセットにした観覧ツアーを開催予定です。協会で観覧席を特別にブロックしております。会員の懇親のため、第2回の観覧ツアーを企画いたしました。詳細は後日ご案内いたします。

在PNG日本大使館情報 選挙結果

中嶋 敏（在パプアニューギニア特命全権大使）

5年に1度の総選挙の投票が6月24日～7月8日に実施され、22のリージョナル選挙区（21州及び首都特別区の知事兼国会議員を選出）及び89のオープン選挙区に立候補した3,340名の候補者から111名の議員が選出されました。

投票では有権者が第1から第3までの候補者を選好順に選択する選好投票を採用しているため、開票作業に何日も要し、また、混乱や暴動等により開票作業が中断する選挙区もあったことから、最終的に最後の議員が確定したのは9月末になりました。

当館は、選挙管理委員会からの要請に応じて首都ポートモレスビー及び近郊に国際選挙監視員を派遣しました。今回の選挙では、予算上の制約等のために有権者名簿の更新作業が十分になされなかった等の指摘がありました。また、異なる立候補者の支援者たちの抗争から死者を出し、地方空港が閉鎖される等の事態も生じるなど、今後改善すべき課題がありました。

今回の選挙では、国会議長、副首相、保健大臣、漁業大臣、鉱業大臣を初めとする半数の閣僚が落選し、全体でも再選された議員は111人中49人に留まりました。なお、167名の女性候補者は皆落選しました。オニール首相の人民国民会議（PNC）が最多議席数を獲得し、統一資源党や人民進歩党等と連立を組みオニール首相が再選されました。



当館館員の投票所での選挙監視活動

駐日PNG大使館情報

LNG産消会議2017

—LNG Producer-Consumer Conference 2017—

荻原 聖子（パプアニューギニア大使館 大使秘書）

2017年10月18日に経済産業省とアジア太平洋エネルギー研究センターの主催により、第6回LNG産消会議がグランドプリンスホテル新高輪にて今年も開催され、PNGからは、新大臣である Minister for Petroleum and Energy の Hon Dr. Fabian Pok, Acting Secretary Mr. Kepsy Puiye, Director Mr. Peter Koim の計3名が来日し、この会議に出席されました。

この会議は、世界30か国から1000名以上が集い、LNG生産国と消費国がLNGの長期的な需給見通しの共有と取引市場の透明化に向けた連携を図る目的で開催されています。

また、世耕経済産業大臣との個別ミーティング、企業数社との個別ミーティングなどもあり活発な議論が展開された模様です。

翌日の19日は、川崎の東扇島の火力発電所、関連企業様との会食、君津でのプラント見学など短い日程の中での有意義な日本滞在でありました。

今後のパプアニューギニアと日本とのLNGの取引が益々発展することを願ってやみません。



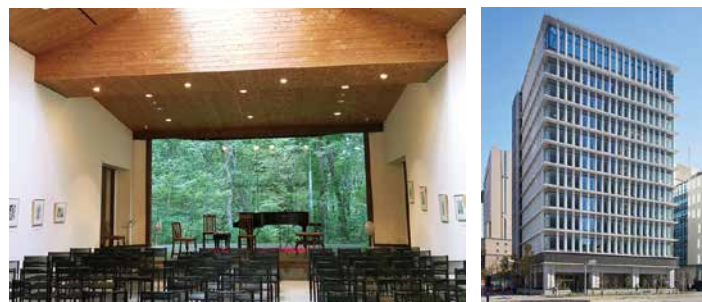
皆さまこんにちは！私ども協和海運は創業以来 43 年、太平洋諸島と日韓・アジアを繋ぐ 3 つの定期航路を運営している外航海運会社です。パプアニューギニア向けには雑貨、食品、車両など、同国から日本・韓国向けにはコーヒーやエビなどの農海産物を中心に月 1-2 回輸送しております。実はこのコーナーへの寄稿は 2005 年以來 2 度目です。今回は弊社の本船と社会貢献の取り組みに関して紹介させていただきます。

【本船】少量多品種の貨物を必要とする島嶼国のニーズに応えるべく、様々な形状の貨物を効率的に運べる多目的船というタイプの船を運航しております。船には花、もしくは鳥の名前を冠しています。3 航路のうちパプアニューギニア航路では、M/V Kyowa Hibiscus, M/V Pacific Condor の 2 隻が活躍しておりますが、安定したサービスを維持すべく新造船を 2009 年に 2 隻投入し、さらに 2018 年の進水に向け現在 2 隻が建造中です。南国の青い海、眩しい日差しに映える水色の新しい船をどうぞお楽しみに。



【白馬国際音楽祭】本業とは離れますが、一般社団法人白馬国際音楽会を運営・支援しています。同団体は毎年 7 月末、長野県白馬村に国内外で活躍する演奏家を招聘し、室内楽のコンサートを開催しています。五輪開催地として冬の印象が強い白馬村ですが、コンサートをきっかけに同地の夏の魅力に目覚めるお客様もいっしょり、少しずつ地域に根付いてきた感があります。2015 年には当時の在日 PNG 特命全権大使であったガブリエル・ドゥサバ大使にもご来場いただきました。来年の演奏会は記念すべき第 20 回となります。是非足をお運び下さい。

私どもは今年の 2 月に本社を移転しました。日比谷公園の緑が望める開放的なオフィスですので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。また、パプアニューギニアへの輸送に関するご相談もお待ちしております。



事務局からのお知らせ

本年最後のぐらくちょうを発行いたしました。来年は PNG において APEC 首脳会議が開催されるなど、大きく報道されることも

多くなると思います。また念願の在ポートモレスビー新日本大使館も竣工されます。APEC 首脳会議においては、当協会がお手伝いいたしました、日本の自衛隊による PNG 国防軍、軍楽隊への指導の結果も楽しみです。

また、10月20日のメルマガでご案内いたしました通り、「パプアニューギニア国音楽隊行進曲」の募集が日本の外務省において実施されております。詳細は事務局までお問い合わせください。

日本・パプアニューギニア協会 会員募集

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的とし、文化、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

会員数 ◆ 法人会員：30 社 ◆ 個人会員：174 名 (2017 年 10 月 31 日現在)

本協会では随時会員を募集しております。お知り合いの方にぜひお声をかけて下さい。

申し込み方法 郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。

年会費 個人会員 5,000 円 法人会員 50,000 円 学生 1,000 円 PNG 人 1,000 円

会費受付 郵便振替口座をご利用ください。

口座番号 00140-2-277582

加入者名 トクヒ ニホン パプアニューギニアキョウカイ

お問い合わせ先 日本・パプアニューギニア協会 事務局 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-12 社会保険労務士会館9階 日本ビジネスライン株式会社
TEL:03-5216-3555 FAX:03-5216-3556 E-mail:info@jpng.or.jp URL:http://www.jpng.or.jp/